

おもな出来事



横手市議

平成17年(2005)

3.23	合併協議会	合併後の議員定数を34名と決定、告示。(旧8市町村議員総数143名)
10.1	市町村合併	横手市と平鹿郡の5町2村が合併。人口10万人超の県内第2の市が誕生。
10.23	選挙投票日	即日開票。初代議員34名が誕生。(候補者73名・投票率84.03%)
11.14~11.16	初議会	横手市初の本会議。田中敏雄議長・佐々木喜一副議長ほか、議会構成決定。
12.6~12.22	12月定例会	石川耿一氏の助役選任、谷口 勇氏・高橋 謙議員の監査委員選任に同意。

平成18年(2006)

2.6~2.7	2月臨時会	旧8市町村と旧広域市町村圏組合の平成17年度9月末までの決算を審査。
3.6~3.27	3月定例会	453億円余の平成18年度一般会計当初予算案など165議案を可決。
6.5~6.23	6月定例会	国保税率の引き上げ案や、103施設の指定管理者制度導入案などを可決。
9.4~9.22	9月定例会	高度医療の充実を目的に、平鹿病院建設へ15億円余の補助金支出を可決。
11.14	11月臨時会	平成17年度の一般会計・特別会計の決算を審査。12月定例会で認定。
12.4~12.22	12月定例会	今後10年間のまちづくりの指針となる横手市総合計画基本構想案を可決。観光産業振興、横手駅周辺開発調査、少子高齢化対策の3特別委員会設置。

平成19年(2007)

2.26~3.20	3月定例会	小野タツ子氏の副市長選任に同意。これにより、副市長が2名体制となる。一般会計当初予算案、産業支援センターの補助金を減額する修正案を可決。
6.4~6.22	6月定例会	昨年度に続き後期高齢者医療制度開始などに伴う国保税率引き上げ案可決。
8.9	8月臨時会	大森小学校統合事業費などの補正予算案を可決。小中学校統合計画が始動。
9.3~9.21	9月定例会	揃いの秋田わか杉国体ジャンパーを着て大会成功を誓った“スギッチ議会”
11.5~11.15	11月臨時会	田中議長・高安副議長ほか、議会構成再編。平成18年度の決算を認定。
11.26	11月臨時会	議員・特別職・職員の給与引き下げ案可決。近江議員の監査委員選任同意。
12.3~12.21	12月定例会	水道料金体系を平成26年までに段階的に統一していく条例改正案を可決。

平成20年(2008)

1.30	1月臨時会	灯油高騰で福祉灯油あったか助成金を承認。除雪費などの補正予算案可決。
2.7~2.18	2月臨時会	産業支援センター精算の引責としての市長・石川副市長の給料削減案否決。
2.15~3.19	3月定例会	再提出された市長・副市長の給料削減案可決。市長辞職勧告決議案を否決。3つの特別委員会が調査結果の報告を行い、14カ月間の審査を終了する。
6.9~6.27	6月定例会	市庁舎建設問題等調査特別委員会設置。国保税率を統一する改正案を可決。
9.8~9.29	9月定例会	6月14日の岩手・宮城内陸地震の被害復旧費9千万円の補正予算を可決。
11.7~11.20	11月臨時会	議員定数調査検討特別委員会設置。会議規則を改正し議会活動範囲を拡大。
12.1~12.19	12月定例会	世界同時不況。緊急雇用対策議案可決。本会議中継インターネット配信試行。地域産業支援と雇用の維持確保を市当局に求める議会案を全会一致で決議。次回選挙より定数30名とする議員定数条例を制定。本会議中継配信開始。

平成21年(2009)

1.20	1月臨時会	第3次緊急雇用対策の補正予算案可決。3月末までに33人を横手市で雇用。
2.23~3.19	3月定例会	一般会計当初予算案は、森林組合への支援を一部凍結とする修正案を可決。
5.21	5月臨時会	長寿祝金を大幅に縮小・削減し、福祉政策の転換を図る条例改正案を否決。
6.8~6.26	6月定例会	緊急雇用対策等の補正予算案、特別職・議員・職員のボーナス削減案可決。
7.21~7.22	7月臨時会	市長・副市長の給与削減案否決。本会議の録画中継インターネット配信開始。
8.31~9.17	9月定例会	経済危機対策臨時交付金14億7千万円の事業案について、一部修正可決。
10.18	選挙投票日	市庁舎建設問題等調査特別委員長報告、庁舎建設の基金設立を当局に要請。
10.22	任期満了	前回の選挙から定数4名減となる定員30名の市議会議員選挙。即日開票。平成の合併後、初代となる横手市議会議員34名、4年間の任期を終える。



H17.11.14・初議会



H19.9.3・スギッチ議会



H20.6.14・山内中学校
地震で被害があった体育館



H21.9.17・採決のようす